令和5年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立中央区東老人福祉センター
施設所管課・担当	福祉局高齢者施策部高齢福祉課（電話：06-6208-8054）
条例上の設置目的	高齢者に関する各種の相談に応じ、高齢者に対して、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与するとともに、高齢者の地域福祉活動を支援することを目的とする。
業務の概要	高齢者の生活に関する相談・高齢者の健康の増進及び地域福祉活動に関する情報の収集及び提供・講演会、講習会及び教養講座の開催・高齢者のレクリエーション活動の機会の提供・高齢者の地域福祉活動その他自主的活動の支援。
成果指標	センター利用者向け実施する満足度調査で、「満足・やや満足と回答される方」の割合
数値目標	85.2%以上(26ある老人福祉センターで実施(令和元年度～令和3年度)したアンケートの平均)
指定管理者名	社会福祉法人大阪市中央区社会福祉協議会
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日
評価対象期間	令和5年4月1日から令和6年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	満足と回答される方の割合
数値目標	85.2%
年度実績	90.3%
達成率	106.0%

利用状況

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	13,077	10,251	2,826

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
業務代行料	実績	17,633,000	17,092,000	0	-
	計画	17,633,000	17,092,000		
利用料金収入	実績	0	0	0	-
	計画	0	0		
その他収入 (自主事業収入)	実績	126,970	101,200	126,970	-
	計画	0	0		
合計	実績	17,759,970	17,193,200	126,970	-
	計画	17,633,000	17,092,000		

支出		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
人件費	実績	13,700,688	13,821,047	-411,312	-
	計画	14,112,000	14,112,000		
物件費	実績	3,511,485	3,117,820	-9,515	修繕費の未使用分。
	計画	3,521,000	2,980,000		
その他事業費 (自主事業支出)	実績	0	0	0	-
	計画	0	0		
合計	実績	17,212,173	16,938,867	-420,827	-
	計画	17,633,000	17,092,000		

令和5年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
アンケート調査で「満足と回答される方」の割合	106.0%	B	新型コロナウイルスが5類移行後も感染症防止対策を継続実施する中で、本市が定める水準を概ね達成している。

（2）管理経費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・価格交渉及び比較見積調達による経費節減。	B	光熱費の高騰の影響があったが、節電・節水などの取り組みを行い、市費の縮減に努めた。

（3）管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	・建築物や設備の法定点検を適切に行っている。 ・緊急避難経路等の点検・確認及び自衛消防組織を設置することにより利用者の安全管理を図っている。 ・感染症対策のため、検温及び手指消毒などの対策を実施している。
事業計画の実施状況	B	・感染症の影響により休止中であった文化祭が開催され、利用者と企画段階から協力して実施するなど工夫しながらセンター運営に努めている。
施設の有効利用	B	・「生涯学習施設連絡会議」に参画し、区内の生涯学習関係機関との連携を図っているととも地域福祉コーディネーターが地域と連携し相談事業を行うなど地域関係団体等と連携している。
社会的責任・市の施策との整合性	B	・個人情報保護規程などを定め、個人情報の保護を行っている。 ・環境保護対策として、節電や節水など実効性のある取組を行っている。

5 利用者ニーズ・満足度等

（1）調査方法 センター利用者に対してアンケート調査を実施
（2）回答者217人（未記入者含む）
（3）質問項目 ア 基本的な事項（年齢、居住区等） イ 満足度 ウ 感染症による影響、所持している電子機器等
（4）結果 ・総合満足度において、満足（やや満足）と回答される方が90.3%となっており、利用者の満足度は非常に高い。

6 外部専門家意見

1.昨年度の指摘事項について、概ねクリアされている点は評価できる。
2.PDCAの書き方は、昨年より改善されているが、もう少し書くべき内容をしっかり整理して記載いただきたい。また、実際にはいろいろな活動をされているので、その内容も事業報告書に記載していただきたい。
3.センターだよりにLINEのQRコードを記載しており、広報媒体として積極的に有効活用している点は評価できる。
4.センター便りの増刊号に依るイベント行事報告は、わかりやすく評価できる。個人情報に配慮しながらも、継続して取り組まれない。
5.文化祭や歴史ウォーキングなど、利用者が関わって進めている点が評価できる。

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	A	新型コロナウイルスが5類移行後も感染症防止対策を継続実施する等の影響があったものの、事前に設定した目標を達成しており、また、本市全体の指標を上回った。
市費の縮減	B	事業計画に基づき、効率的に管理運営を実施。
管理運営の履行状況	B	利用者がセンターで楽しむだけでなく、地域でも活躍していただけるように、センターの運営を行った。
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	本市が期待する管理運営を行った。